

2015
JUNE

Discover Sound

Vol.1

S6



AVIDのブラッックシッ
Visual Feedbackを体験

クリエイターのアイデアをサポートする情報誌

今の時代を生きるクリエイターが求める深い発見、鋭い刺激、そして未来を切り開く提案まで。ROCK ON PROならではの視点とリアルな現場ノウハウによる『Discover Sound』体験が今始まります。それはプロダクトのインサイドストーリーやサーキット解説が織りなすリアルで繊細な魅力、一線のスペシャリスト達によるスペシャルイベントやライブに差をつける即戦力Tips。未知なる発見と出会う海外プラグインやマニア垂涎のSynth Heavenまで、あなたのアイデアをあらゆる角度からサポートする情報誌、創刊！

S3



EuCon AVBを採用、最新機能
満載の最新コンソール

API-The BOX ¥3,144,960(税込)

SSL-XL Desk ¥3,056,400~(税込)

API 527 ¥167,265

API お得意のコンプレッション方式「OLD」
「NEW」のチョイス、THRUST回路でパンチを出す！
サウンドメイクに差をつける！



中央がAPIの代名詞とも言える
2520ゲインブロック

SSL SSL LMC+ module
¥93,420

SSL コンソールの裏ワザ要素 ListenMicを
使用したミックスアプローチをついに手で！



モダン&クラシック融合から始まるスタイルの革新

現在、SSL XL Desk & API The Boxを渋谷店にて同時展示中。クリエイターのプライベートスペース向けに、ほぼ同時期に登場した2つのメジャーブランドからの純アナログコンソール。VPR 互換のモジュールを備え、DAW との連携を前提とした内部のバス構成となっており共通項目はあるが、そのサウンドはどちらも、使い勝手もオリジナリティのある両者。

SSL XL Desk から見て行こう。まさにユーザー待望というべき SSL 発の純アナログコンソール。今や伝説とも言える 4000 シリーズコンソールも、その後の 9000 シリーズもアナログコンソールであり、現行では AWS、Duality がラインナップされるが、個人規模で導入するにはなかなか手の届かない価格。手頃な価格のアナログコンソールの登場は多くのユーザーが望んでいた姿。16mono+4Stereo Bus というサイズ感もまさに「ちょうどいい」のではないだろうか？内部のアナログ回路は 9000 シリーズと同様に Super Analogue を採用。音質に悪影響を及ぼすコンデンサーをシグナルパスから排除し高い純度を保つ。その特長はアナログゲルメサウンドワークに人気の VPR スロットを 18 本持つと言うこと。カラフルなサウンドキャラクターをもったマイクプリを並べて録音用の仕様にも申し、EQ/COMP を揃えてミキシングコンソール仕様も可能。作業に合わせて VPR モジュールを差し替えるのも楽しみの一つ。もちろん高精度で搭載される 8ch の VHD Pre もフラッグシップ Duality と同等のもの。倍音をコントロールすることでカラーリングを可能とするマイクプリだ。アナログで録り、アナログでミックスをする。DAW 世代に向けての SSL からの回答がこのコンソールと言える。

もう一つ、アナログの雄 API からもほぼ同様のコンセプトのコンソール THE BOX が登場。こちらは非常に明快なコンセプト。1 ブースのダビングを主体としたスタジオにジャストフィットするコンソール。マスターセクションの左はレコーディング用のストリップ。API の MicPre の定番 550A が Built-In された 2ch と VPR スロットで EQ/COMP を VPR で好きなモジュールを選ぶことのできる 2チャンネルが用意されている。あくまでもそのサウンドの主眼は API であり、そのスワイプとして VPR のラインナップからセレクトが可能というコンセプトだ。内部は上位のコンソールと同様に API の代名詞とも言える 2520 ゲインブロックが採用されていることからそのサウンドに疑いはない。右側には Summing Mixer セクション。4AUX と共に 16ch の入力確保されている。こちらは SSL と違い大型の VU が搭載されているのも盛り上がるポイントではないだろうか。まさに API のラージフォーマットコンソールから必要な部分だけを抜き出したプロダクトとなっている。

最大 16ch の同時収録が可能で頑強なリズムも取れる SSL XL Desk と、同時収録は 4ch だが非常にシンプルな構成の API THE BOX。どちらが魅力的に映るだろうか？そのサウンドキャラクターは違えど、どちらを選んでもサウンドに彩りを加える製品であることに違いはない。多彩な他チャンネル仕様、更には Summing 時に VPR を活用できる XL-Desk。Summing 時は API のコンソールと同等のバスを提供する THE BOX。アナログコンソールの老舗が DAW 世代に向けて放った魅力的な提案と言えるだろう。

今や伝説とも言える4000の
Master BusCompressor

世界に1台のチャンネルストリップ！華やかなるVPR界の探求

CRANESONG
FALCON
TUBE Compressor

¥155,520(税込)
TUBE搭載のモジュールは、Color SWに
より豊富なサウンドパリエーションを実現。
DRY/WET搭載も使いやすいポイント。

maag
EQ4
EQ

¥118,800(税込)
maagの名を一気に高めたこのEQ。Air-
Bandと呼ばれる超高域のシェルビングEQ
は是非ともアナログ領域で使って欲しい。

Empirical Lab
DerrEsser
DeEsser

¥81,600(税込)
DeEsserとしての機能に加えて、HF Limit
モードでTapeの質感を再現することも出来る
二度美味しいモデル。

Purple Audio
Action
Comp

¥97,200(税込)
Vintageを愛する創業者の手による1176の
VPR化。オリジナルよりも荒々しさを感じる
そのサウンドは迫力十分。

VPRが全てのアナログアウトボード体験の登竜門として昇華する!! モジュール構成で自分だけのベストマッチングサウンドを追求せよ!!

Rupert Neve DesignやAPIなどの定番を始め、Shadow HillsやRetro Instrumentsなど国内に代理店の無いユニークなメーカーまで豊富なデモラインナップ。ユーザーのニーズを踏まえ最適な提案ができるよう、ワールドワイドにプロダクトのアンテナを張り巡らせたマニアックなスタッフが対応させていただきます。

- 01-A Professional Recommend Equipment — 進化を続けるNEVEクラフトマンシップとポリシー
- 01-B Professional Recommend Equipment — リボンマイクロフォンを極めた男 Wes Dooley氏の挑戦
- 02 Worldwide Plug-ins Seeing — 仕事で使えるVocalダブルトラックを瞬時に仕上げろ!
- 03 Plug-ins Creative Technique — 他人には教えたくない! コーラス・ミキシングテクニック by WAVES
- 04 Pro Tools Extream Shortcut Allstars — 日々のオペレーションをスムーズに・より快適にする厳選24ショートカット
- 05 Avid Pro Tools Infomation — AVIDの描く未来像~AVID Everywhereに込められた想い

INDEX

Soundの今をリアルに知る。体験する。